

3次元 CAD ビューア導入しました

2014年1月

大曲工場では以前から見積もりや製作可否の検討または発注決定後に、先方からできる限り CAD データを送っていただいております。

しかし、いままでは形状の確認や変更をお願いする際、図面だけでは説明し難いものについては、説明のためだけに必要な3面図や表示方向を変えた画像を何枚も用意し、時にはさらにわかりやすく説明するための書類などを作成してから打ち合わせに持っていく必要があり、とても手間のかかる作業となっていました。

そこで、無料で配布されている3次元 CAD データが閲覧できるソフトをノートパソコンに導入して、いつでも打ち合わせの際には持ち出せるようにしました。

これにより要望したい形状をそのままデータに追加するだけで、簡単に担当者間での形状確認が出来るようになり、打ち合わせができるようになりました。



※ビューアソフトは ThinkDesign Viewer 2013.1 と WorkXPlore Free を使用しています。